

デュルバルマブ+GC 療法

患者番号: 氏名: 性別: 年齢:

がん種（適応）	胆道癌				
開始年月日	年 月 日				
1 コース期間	(併用療法) 21 日間 (デュルバルマブ維持) 4 週間				
体格	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²		
嘔気・嘔吐リスク	中等度	制吐剤	(併用療法) パロノセトロン注 +デキサート注 6.6mg (デュルバルマブ維持) なし		
特記事項	GC は最大 8 コース その後デュルバルマブのみ 4 週間隔で維持投与				

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール		
			Day1	Day8	Day15
イミフィンジ	1500mg (1500mg/Body) ただし 30 kg以下の場合は 20mg/kg	60 分	●	×	×
シスプラチニ	mg (25mg/m ²)	60 分	●	●	×
ゲムシタビン	mg (1000mg/m ²)	30 分	●	●	×

(維持療法)

イミフィンジ	1500mg (1500mg/Body) ただし 30 kg以下の場合は 20mg/kg	60 分	4 週毎
--------	---	------	------

【処方が必要な内服薬】

HBs 抗原(+) → **消化器内科紹介**HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-)and HCe 抗体(-)HBs 抗体(+)and/or HCe 抗体(+)→ HBV-DNA 定量(-) → 3 カ月毎 定量→ HBV-DNA 定量(+) → **消化器内科紹介**指示医師サイン

光晴会病院化学療法委員会

2024年12月16日改訂

免疫チェックポイント阻害薬 副作用対応連携シート						
副作用	主な自覚症状	検査項目	ペースライン (投与開始 時) ○実施	モニタリングの目安	専門医へのコンサルトのタイミング	
間質性肺炎	発熱、咳嗽、息苦しい、息切れ	胸部X線 胸部CT KL-6 SP-D	○ ○ ○	投与時 疑い時 2か月毎に2回	左記の自覚症状発現の場合、左記検査項目の異常が認められた場合には、直ちにご相談ください。	
内分泌障害	甲状腺機能低下症：身体がだるい、体重増加、倦怠感、便秘、食欲低下など 甲狀腺機能亢進症：汗をかきやすい、体重が減る、甲状腺のはれ、胸がドキドキする、手の震え、不眠、発熱、下痢、振戦、食欲低下 副腎機能不全：身体がだるい、意識がうすれる、考えがまとまらない、嘔吐、むかむかする、食欲不振、低血圧、脱力感 副甲状腺機能低下症：手足の筋肉の痙攣、手足口の周りなどのしびれ	TSH・FT3・FT4 抗サイロクロリン抗体 抗TPO抗体 TSHレセプター抗体 iPTH ACTH コルチゾール	○ ○ ○ ○ ○	月1回 疑い時 疑い時 【副腎】 ACTH・コルチゾールを測定した際、コルチゾール低値の場合にコンサルト	[甲状腺] 症状出現（倦怠感や動悸など）、TSH・FT3・FT4に異常が認められた際、TSHレセプター抗体、抗サイロクロリン抗体、抗TPO抗体を1回測定し、自己抗体陽性で症状発現時におけるコンサルト	
大腸炎 重度の下痢	下痢（軟便）もしくは通常よりも頻回の便通、血便もしくは黒くタル便で粘着質の便、重度の腹部痛もしくは肛門痛	排便回数 腹部CT 大腸内視鏡検査	○ -	投与時 疑い時	Grade2以上の下痢、便回数の増加が認められた場合 (ペースラインと比べて4~6回/日以上の排便回数増加) 腹痛、下血、便失禁、発熱特に注意	
重症筋無力症 筋炎	重症筋無力症：上まぶたが下がる、物がだぶつて見える、飲み込みにくく、しゃべりにくい、呼吸困難 筋炎：身体に力が入らない、発疹、飲み込みにくい、息苦しい、発疹、筋肉の痛み	CPK AChR抗体	○ -	投与時 疑い時	目が下がってくる（眼瞼下垂） 飲み込みにくい（嚥下障害）症状発現時 あるいは、CPK1000IU/L以上の場合はコンサルト	
1型糖尿病	糖尿病：身体がだるい、体重減少、のどの渇き、水を多く飲む、尿の量が増える 糖尿病性ケトアシドーシス：意識の低下、恶心、嘔吐、腹痛	HbA1C クリオアルブミン 血糖 検尿（尿コトローブ） C-ペチド	○ ○ ○ ○	月1回 疑い時 投与時 疑い時	血糖値が、急激に上昇した場合にコンサルト	
皮膚障害	湿疹、かゆみ		○	投与時	Grade2以上の皮膚障害	
肝障害	倦怠感、黄疸、嘔吐・嘔気、食欲不振、そつ痙攣	AST ALT Y-GTP ALP T-Bil D-Bil LDH	○	投与時	左記の自覚症状の発現、又はGrade2以上の肝機能障害が認められた場合にコンサルト	
		HBs抗体-HBc抗体 HCV抗体 PT APTT フィブリノゲン NtproBNP Dダイマー FDP 心エコー 心電図	○	月毎にDNA量を測定 疑い時	左記の自覚症状の発現、又は検査値の異常時にコンサルト	
心血管障害	心不全、心筋炎、心房細動、深部静脈血栓					
眼障害	充血、霧視、羞明、眼痛	Na K Cl Ca P TP ALB UA AMY BUN Cr 血球算定 (CBC) バイタルサイン	○	投与時	左記の自覚症状が発現した場合にコンサルト	
その他						

※検査オーダーは検査セット、統合セットを作成していますので、そちらより使用してください

死亡例が報告されています。早めに専門医へのコンサルトをお願いします